

宇宙開発の現状報告

(平成 24 年 4 月 4 日(水曜日) ~ 平成 24 年 4 月 17 日(火曜日))

平成 24 年 4 月 18 日
宇宙開発委員会事務局

ープは、「フェルミ」ガンマ線天文衛星の発見した謎のガンマ線源の正体を探るため、X 線天文衛星「すざく」と「光・赤外線天文学大学間連携(OISTER)」を駆使した多波長フォローアップ観測を行い、半径 1.6 km・温度 100 万度の高温かつ小さな領域から熱的な成分を検出し、X 線の放射源が、周囲にある星を高温で溶かしていくことから「毒蜘蛛パルサー」と呼ばれる新種の中性子星であることを初めて明らかにしたと発表した。

宇宙開発に関する国内の動向

- もう一つの旅が終了～「はやぶさ」帰還カプセル巡回展示～
4 月 9 日(月曜日)、JAXA は、「はやぶさ」帰還カプセルの巡回展示が、2010 年 7 月の相模原キャンパス特別公開を皮切りに 2012 年 4 月 3 日をもって全行程を終了したと発表した。最後の会場である愛知県刈谷市では、記念となる「巡回展示ご来場 882,300 人目(8823 =はやぶさ)」を迎えるなど、「はやぶさ」の軌跡を見に全 69 会場で延べ 89 万人が来場した。
- 「みちびき」が文部科学大臣表彰科学技術賞(開発部門)を授与
4 月 9 日(月曜日)、文部科学省は、準天頂衛星初号機「みちびき」の高精度測位技術の開発において顕著な成果を収めた JAXA に対し、平成 24 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞(開発部門)を授与することを決定した。科学技術賞及び若手科学者賞の表彰式は 4 月 17 日に文部科学省で行われた。
- 共食いする「毒蜘蛛」中性子星
—新種のパルサー発見に、日本の総力を結集—
4 月 16 日(月曜日)、東京工業大学、早稲田大学らの研究グル

宇宙開発に関する海外の動向

- 米 ULA 社、デルタ 4 ロケットによる軍事衛星の打上げに成功【米】
4 月 3 日(火曜日)23 時 12 分(世界標準時、以下同じ)、米 United Launch Alliance(ULA)社は、バンデンバーグ空軍基地より、デルタ 4 ロケットを打上げ、軍事衛星「NRO L-25」の打上げに成功した。
- NASA、4 月 30 日の「ドラゴン」宇宙船第 2 回試験打上げに向けた飛行準備審査会を実施【米】
4 月 16 日(月曜日)、NASA は、米スペース X(SpaceX:Space Exploration Technologies)社の国際宇宙ステーションへの補給船「ドラゴン(Dragon)」の第 2 回試験打上げに向けた飛行準備審査会(FRR)を同日実施し、4 月 30 日 16 時 22 分(GMT)の打上げを承認したと発表した。